学校番号	1004

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　改訂版　精選　言語文化　（第一学習社）						
副教材等	学ぶぞ　古文と漢文　（尚文出版） 重要　古文単語 315　四訂版　（桐原書店） 読解力を鍛える　古典演習　基本　（桐原書店） 完成　日本文学史ノート　三訂増補版　（株式会社　啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・上代から近現代に受け継がれてきた言語文化への理解を深めるための必履修科目です。
・「言語文化」の授業を通して、「人間らしさとはなにか」を考え、現代に生きるみなさんの課題発見、解決につなげてください。
・話し合いや文章記述、発表など、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を取り入れた授業を行います。
・作品そのものだけではなく、作者や時代の背景、歴史、関連する他の作品など、様々なつながりを意識しましょう。
・国語の特徴的な語句や表現技法を学び、自分の体験や思いを効果的に伝えるための工夫ができるようになりましょう。
・作品や文章に表れているものの見方や感じ方、考え方を捉えて内容を解釈し、それを踏まえて自身のものの見方や感じ方、考え方を深めましょう。
・古典を読む際は、作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙や文法の知識を身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。提出物の期限は守りましょう。授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。自分の考えや、周りの人の意見なども記入していきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し、効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	文学 ［教材］ 羅生門	a：比喩などの修辞を理解し、主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 b[書]：下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取るなどして、自分の意見や考えを論述する。 c：自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	文学 ［教材］ 鏡	a：比喩などの修辞を理解し、当時の時代背景や登場人物の生き方を理解する。 b[　読　]：幽霊でも超常現象でもない、人の内面に潜む恐怖とは何かを的確に捉えている。 c：表現技巧を理解し、作者の心情や作品のテーマを読み取ろうとしている。			
	作品の主題について考え、述べる(いつの時代も変わらない人間らしさ) ［教材］ 児のそら寝(宇治拾遺物語)	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[　読　]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	作品の内容、構成を把握し、同じテーマで随筆を書く(清少納言の感性は現代に通じるか) ［教材］ はしたなきもの／うつくしきもの／中納言参りたまひて(枕草子)	a：古典の世界に親しむために、古典を読むうえで必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[　書　]：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫する。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

		c:積極的に古文を自分に引きつけて解釈し、学習課題に沿って現代語の随筆を書こうとしている。			
	歌物語の特徴と読み解き方を理解する 筒井筒／あづさ弓(伊勢物語)	a:古典の物語に親しみ、歌物語の特徴を理解する。 b[読]:和歌の多様な修辞法によって表される心情をとらえる。 c:粘り強く和歌を読み解き、今までの学習を生かして本文全体を解釈しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	作品の構成を理解する(現代にも通じる意見) [教材] 花は盛りに(徒然草)	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:粘り強く本文の内容を読み解き、今までの学習を生かして構成を整理しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	日記 門出(土佐日記)	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:学習の見通しをもって虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に批評しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	漢文と現代日本とのつながりを知る [教材] 漢文入門	a:漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類、助字、再読文字の使い方を習得する。 b[読]:我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典としての漢文を読むことの意義を知る。 c:これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身につけようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	故事成語 [教材] 蛇足 〔言語活動〕故事成語の由来と意味を調べる	a:漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。 b[読]:文章の種類を踏まえて、たとえ話を読み解き、内容や展開を的確に捉える。 c:故事成語の由来と意味を積極的に調べ、調べた内容を工夫してまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 随筆作品	ワークシート ノート 振り返りシート
2	文学 [教材] 城の崎にて	a:比喩などの修辞を理解し、登場人物の置かれた状況や心情の変化を読み取ることができる。 b[書]:登場人物の生と死に対する思いを読み取り、感想を記述する。 c:積極的に登場人物を自分に引きつけて解釈し、学習課題に沿って自分の考えを書こうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 随筆作品	ワークシート ノート 振り返りシート
	詩	a :当時の時代背景や現代詩の特徴を理解し、鑑賞の仕方を習得する。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

	［教材］ 自分の感受性くらい	b［　読　］：作品に込められた作者の批判精神を捉えている。 ｃ：表現技巧を理解し、作者の心情や情景を読み取ろうとしている。			
	軍記物語の特徴と読み解き方を理解する ［教材］ 祇園精舎／木曽の最期（平家物語）	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b［　読　］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：粘り強く本文の内容を読み解き、今までの学習を生かして軍記物語の特徴を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	短歌 ［教材］ 奥の細道	a：俳諧紀行文としての特徴や、俳句と散文との関係を理解する。 b［　読　］：作者の自然や人間に対する思想、感情を読み取り、現代の文化や自身の生き方と結び付けて考察する。 c：表現技巧を理解し、作者の心情や情景を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 随筆作品	ワークシート ノート 振り返りシート
	史伝 ［教材］ 完璧	a：史伝の舞台となる時代背景を知るとともに、史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 b［　読　］：作品中のものの見方や考え方を的確に捉え、内容を読み取る。 c：積極的に史伝を読み、登場人物の考え方や人物像を工夫して説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	漢詩 ［教材］ 春暁／黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る	a：漢詩の五言絶句や起承転結などの基本形式や押韻などの技法を理解する。 b［　読　］：古代中国の人々が自然や人事に向けての思いを読み取る。 c：積極的に漢詩を読み、漢詩独特のリズムを味わおうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
3	文学 ［教材］ 夢十夜	a：当時の時代背景を的確に捉え、叙述から登場人物の心情や象徴性を読み取る。 b［　読　］：「夢」という非日常性を持った世界において登場人物は何を判断の根拠としているかを読み取る。 c：本文中の語句や慣用表現を通して、本文全体を解釈しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	和歌・俳諧 ［教材］ 古今和歌集	a：　発展期の和歌の読解を通して、その特色を捉えるとともに、和歌の鑑賞の仕方を理解する。 b［　読　］：昔の日本人の自然に対する思想、感情を読み取り、現代の文化や自身の生き方と結び付けて考察する。 c：自然の捉え方や表現の仕方を捉え、自然について自分なりの考えを持とうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	文章 ［教材］ 桃花源記 〔言語活動〕読み比べる・小国寡民	a：漢文の散文作品の読みに慣れるとともに桃源郷の由来ともなった理想郷のあり方を理解する。 b［　読　］：「小国寡民」と読み比べ、思想の類似点を考察する。 c：積極的に「小国寡民」と「桃花源記」を読み比べ、二つの作品の思想の特徴を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間